

## (再び)BPA の事実関係を明らかにする

BY STEVEN HENTGES, PH.D, 2016 年 10 月 5 日 IN INDUSTRY

最近、内分泌かく乱物質(EDCs)の話題がポピュラーになり、多くの専門家たちが EDCs の基本的な定義から EDCs をどうすべきかに及ぶ全ての事について意見を述べ介入しています。このような科学的問題について、故 Daniel Patrick Moynihan 氏<sup>1)</sup>は、「自分の意見を持つのは構わないが、自分だけの事実を持つてはならない。」と述べています。

最近の例では、オンライン出版“MedPage Today”に、「内分泌かく乱物質：懸念が増大する分野」という見出し記事があり、副題に「BPA やフタレートの試験は余りに少ない」と書かれています。記事は、「専門家」の論評に焦点を当てていますが、編集者の事実確認が非常にためになった事でしょう。

[ビスフェノール A](#) (BPA)のような化学物質が[内分泌かく乱物質](#)であるかどうかについては、未だに意見の一致を見ていない議論を呼ぶ問題です。しかし、MedPage の記事で最も衝撃的だったのは、「専門家」が、「実質的に飲食料に化学物質を添加していないので、食品に接触する化学物質(例えば、プラスチック製の水や食料の容器、或いは缶等)については、FDA は規制を行っていない。」と述べている事です。これは明らかに間違いです。

本件に関する規制当局である米国食品医薬品局(FDA)の 1958 年の法律では、[食品添加物の基本的定義](#)が、以下の通り定められています。

*連邦食品・医薬品・化粧品法の 201(s)項に於いて食品添加物は以下のように定義されています。 ... 食品の生産、製造、包装、加工、前処理、処理、梱包、輸送、保有に於いて、故意に使用される任意の物質を含む。*

1958 年以降、FDA は、特に食品接触材料に適用されるほぼ 300 ページに亘る規則を蓄えてきました。飲食料品用缶に使用される材料と同様、水や食料品の容器に使用されるプラスチック類に関する項も含まれています。

連邦議会が FDA による食品接触材料の法制化プロセス簡素化のための法改正を行った 1997 年以来、新たな食品接触材料あるいは用途に関して、FDA に 1,000 件を遥かに上回る食品接触通知(FCN)が提出されています。 **ほぼ 60 年間に亘って食品と接触する化学物質を FDA が上手く規制しているのは疑いありません。**

BPA の試験が少なすぎるとの主張も信じ難い話です。アメリカ国立衛生研究所(NIH)が運営しているすぐに利用可能な医学生物学文献データベースである [PubMed](#) でちょっと検索してみれば、BPA について 10,000 件を超える医学生物学文献が見つかります。

最も大事なものは、この数の中に FDA、米国環境保護庁(EPA)、米国国家毒性プログラム(NTP)、パシフィック・ノースウェスト国立研究所(PNL)の独立した連邦政府の科学者達が行った 30 組の包括的安全性研究が含まれている事です。これらの研究は、BPA の安全性についての重大な問題に回答を与え、不確実性を解消するよう計画されており、これまで行ったことのなかった最大規模の BPA 研究が含まれています。

[上記研究結果及びそれ以外の研究結果](#)から以下の事が判明しています。:

- BPA の消費者暴露は極端に低い。
- BPA は体内から素早く排泄される。
- 通常の消費者暴露レベルでは健康影響のリスクはない。

トータルとして、連邦政府の研究は BPA の安全性を強く支持しており、BPA に関する FDA の見解を下支えしています。「BPA は安全ですか?」との [質問](#)に FDA は、はっきりと「はい。」と答えています。世界中の多数の[その他政府機関](#)も、独自の科学的レビューに基づいて、この結論に同意しています。

「医療従事者の生活や医療行為に直接影響を与える、臨床およびポリシー適用範囲のための信用があり信頼できる情報源」<sup>2)</sup>として自分を売り込んでいる出版物に間違いが沢山あるかもしれない事に失望しています。幸いにも、FDA の真の専門家はこう語っています。

#### 【訳者注】

\*1 Daniel Patrick Moynihan 氏について→ [https://en.wikiquote.org/wiki/Daniel\\_Patrick\\_Moynihan](https://en.wikiquote.org/wiki/Daniel_Patrick_Moynihan)

\*2 上記文言は"MedPage Today"のホームページの最下段に書かれています。→ <http://www.medpagetoday.com/>